陳　情　文　書　表

受理番号	３１第３号	受理年月日	平成３１年２月６日
件　　名	小規模認可保育園と認可園の連携についての陳情		

【陳情の趣旨】

現在目黒区は認可園を増設していますが、小規模園と認可園との連携については何も解決策がないままが現状です。保護者様方は小規模を気に入って入ってくださっている方が多いのに、現状では２歳児以降希望の園には入れなかったら不安だから…と焦って１歳児の頃から転園希望を出し、転園してから、焦る必要がなければ卒園まで小規模園にいたかったです…と言うご意見を多く私達は耳にします。区は小規模園卒園児が数字上１００％認可園に入れることで連携問題を解決としていますが、折角選んだ小規模園から次はまた本当に希望どおりの園に入れるのかわからない現状では保護者様のご不安は解決されないままではないでしょうか。

保護者様にとってみたら小規模認可園（０～２歳児までの園）でも５歳児までの認可園でも、保育に欠ける状況に変わりはないのに、小規模園を希望した保護者様のみが再び保活の不安や苦労をする状況は出来るだけ早く改善して欲しいとたくさんのご意見を地域からも頂いております。

それは小規模園を運営をしている私達保育園関係者も同じ気持ちです。

卒園まで安心して小規模園にいられるように私達は以下のことを要望致します。

【陳情事項】

１　小規模園卒園児は希望認可園に一般より早く優先的に割り振ること。

２　現在の点数制度の中で改革する場合は、小規模認可園卒園児の調整指数を現在よりも高くなるようにすること。